## 令和4年度第3回番組審議会

**◇日 時** 2022年12月1日 (木) 10時40分 ~ 12時00分

◇場 所 テレビトクシマ 本館 5 階 (徳島市新蔵町 1 丁目 1 7)

**◇出席者** ○委員(7名)

○ケーブルテレビ徳島(4名)

会 長 吉田 恵子 氏 代表取締役社長 梅田 真司 副会長 丸茂 晃裕 氏 コンテンツ事業部 部長 中山 哲也 峪口 有香子 氏 同部 編成グループ 委員 田中 見那美 委員 上野 由佳 氏 同部 番組評価・企画担当部長(事務局) 委 員 井内 泰氏 元木 秀章

委員 高田司氏 委員 松島 真由美氏

## ◇番組に対するご意見(一部抜粋)

## ①「書道にかける乙女たち」

- ・四国大学の書道パフォーマンスについては噂で聞いていたが、実際に番組を見てその活動内容 がよく分かり、引き込まれた。日本文化に通ずるものでテーマが良かった。
- ・徳島県民は、都会の人に比べて芸術や文化に触れる機会が圧倒的に少ないとよく言われる。書 道はニッチな分野かもしれないが、全国でもトップクラスの基盤がこの徳島にあるということは すごい財産であると思うし、県民はもっと誇るべきだと感じた。
- ・私も以前にこうした書道パフォーマンスをお願いしたことがあり、イベント自体が非常に華やかになった記憶がある。今後、イベントを企画される方に番組を通して書道パフォーマンスをもっと知ってもらい、このような取り組みが広がればイベント自体が盛り上がるだけでなく、徳島の書道文化の発展にも繋がっていくのではと思った。
- ・若い人の迫力のある生き生きとした姿に引き込まれて、ただただ感動して見ていた。こうした 若い人の映像は元気をもらえてとても良かった。
- ・私も、このチームではないが、実際にこうした書道パフォーマンスを直接見たことがある。体 全体を使い力強く汗をかきながら全身で取り組んでいたが、そうした様子がよく表れていた。
- ・ 笑顔があふれている映像が印象的だった。 書道そのものの魅力が分かりづらかったので書道の 魅力や凄さをもっと伝えた方がいい。
- ・若い人の楽しそうな活動ぶりがよく伝わってきた。一方で、メンバー4人のインタビューを交えるなど、一人ひとりもっとキャラ立ちさせても良かったのではないかと思った。
- ・学生たちの生き生きとした表情がよく出ており、コンパクトにまとめられていた。四国大学文学部のこの書道文化学科は、全国的にも少ない学科で珍しいと思うので、この番組が全国版で放送されればいいと思った。四国大学では阿波藍の藍染を使った書道もしており、そうしたセクションもあれば、大学や徳島の魅力紹介に繋がっていくのではないか。
- ・[当社]若い人が出る番組は、見る方も楽しくて元気が出る・元気をもらえるというご意見を多くいただいた。単にパフォーマンスというだけでなく、本番までの頑張っている様子や苦労して

いる様子が伝わったからではないか。こうした書道に限らず、また違ったかたちで若い人の活動 や取り組みを取り上げていきたいと改めて感じた。

・[当社]この番組については 15 分程度の短縮版を制作して、ケーブルテレビ共通の 4 K 専門チャンネル「ケーブル 4 K」で、『きみの一歩で~にんげん列島ニッポン~書道にかける乙女たち』(女子大生 4 人で結成された書道パフォーマンスチームの活動に密着)という番組で全国放送される予定。

## ②「たまたま金曜日」(799回・錦がフィギュアに!?)

- ・今回の内容はちょっと中途半端なところで終わった感がある。その先が知りたいのに、という感想。毎回楽しく見ているが、長寿番組だけにそろそろ MC の後継者が必要ではないか。女性目線での女性版 MC はどうか。
- ・番組の進行としてずっとテンションが高く惹きつける力は強いが、もう少し緩急があったほう が内容はよりよく伝わるのではないか。
- ・毎回地域密着で、われわれの知らないいろんなテーマを取り上げていておもしろい。私の場合はいつも「これは旅行商品にならないか」という視点で見ている。今回のテーマで言えば、例えばマチ★アソビに来ているアニメ好きの旅行者にはコスプレ衣装での自分のフィギュア、またお 逼路体験の外国人旅行者には白装束スタイルや、阿波おどりの着付け体験での浴衣姿の自身のフィギュアなど、旅行オプションとして売れる可能性があるのではという気がする。そうした意味でも、いくらで作れるかなどの詳細な情報も欲しいところ。また技術のレベルは全国的にみてどうなのかといった疑問も残った。
- ・外歩きが好きなので、マップにない秘境散策などを見るのが楽しい。またこんないいところがまだ徳島にはあったのかという発見もある。ほかにも徳島の町工場への訪問や高い技術の紹介など、おもしろい切り口でいつも楽しみにしている。それこそ今回の内容は、先ほどの話のようにツアー商品になればいいと思った。
- ・つい行ってみたいと思いながらいつも見ている。長年放送されている番組だが、まだまだこれからも続けてほしい。
- ・家族でよく見る。近所のお店や行ったことのあるお店など、いろんな店舗紹介があって楽しい。 個人的な意見だが、時折リアクションが大きくてうるさいと感じる。
- ・もっと具体的なイメージや詳細も知りたかったので、尺がもう少し欲しかった。〈思い出をフィギュア化〉としても商品化できそう。やはり製作費の値段等の情報など、一般視聴者が知りたいと思うところをもっと深掘りしてほしい。